



JMU横浜事業所祭
ドリームシップファクトリー報告書





開催目的

海洋開発ファクトリー
みらいの海ではたらく船を想像しよう。
つくってみよう。



日本を取り囲む広大な海。
世界に広がる海には沢山の資源が眠っています。
その資源を有効活用するために必要不可欠な海洋開発、
そして、その大切な資源を運んでくれる船。

日本の未来を支える子供達に海・造船の重要さを知ってもらい、
未来の海で活躍する船をレゴ®ブロックを使って造船を疑似体験。

海にまつわるたくさんのモノ・コトや、
船の構造や作り方、どんな船がどんな活躍をしているかを
知ったら、いよいよ船造りにチャレンジ。

私たちが大きくなったとき、
その海にはどんな船が走っているかな。

“そうぞう”力をふくらませてつくってみよう！
日本から世界へ、未来の海へ、夢の航海に出よう！



海と人と人をつなぐさまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、
ときに心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。
そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子供たちをはじめ全国の人たちが「自分ごと」としてとらえ、
海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団、総合海洋政策本部、国土交通省の旗振りのもと、
オールジャパンで推進するプロジェクトです。



開催概要

- 名 称 : 日本財団「海と日本プロジェクト」ドリームシップファクトリー
- 開 催 期 間 : 2017年(平成29年)7月15日(土)※海の日三連休の初日
- 開 場 時 間 : 【全体】
9:30~15:30 ※最終退場者退出で終了

【ドリームシップファクトリー】
10:00~14:30(最終受付)~15:10※最終退場者退出で終了
- 会 場 : ジャパン マリンユナイテッド株式会社(JMU) 横浜事業所内 体育館
- 入 場 料 : 無料
- 主 催 : 公益財団法人日本財団
一般社団法人日本中小型造船工業会(CAJS)
- 協 賛 : 国土交通省
- 問い合わせ先 : 一般社団法人 日本中小型造船工業会
TEL:03-3502-2965
FAX:03-3503-1479
URL:<http://www.cajs.or.jp/>



展開コンテンツ概要

参加者の皆さんは、 みらいの船工場で活躍する 「みらいの船デザイナー」

この工場では、「みらいの海でかつやくする夢の船」をつくっています。皆さんへのミッションは海洋資源や船の構造や役割、働きを知って、想像力をフル回転して...みらいの海に浮かべたい船を作ってもらいます。

Step.1

レクチャーコーナー

お姉さんと一緒に、海に眠る宝物や、世界で活躍する船について学ぶコーナー。映像を見ながら、生活のどんなところで海洋資源が使われているか、また、船がどうやって作られているか、どんな役割の船が活躍しているのかを、見ていきます。



Step.2

レゴ®ブロックコーナー

レゴ®ブロックで「みらいの船」を作ろう！
未来の海には、どんな船が活躍しているかな？想像力をふくらませて、未来の船を作るコーナー。出来上がった船は、大きな海に浮かべていきます。



Step.3

ワークショップコーナー

ペーパークラフトで船を作ろう！
ハサミとテープを使って紙の船を作り、割り箸と輪ゴムを使ってプロペラを付けたら、実際に水に浮かべて走らせます。
物づくりの楽しさと、浮力、推力を知るきっかけを提供。



会場内を3つのコーナーで形成、海洋開発&造船について学んで～レゴ®ブロックを使ってみらいの船をつくろう！





会場全景

全長12mの巨大スクリーン場内を暗転させ、「見せたい場所・ポイント」に光を集め、照明演出で海を表現。海の世界・雰囲気づくりを実施いたしました。







展開コンテンツ

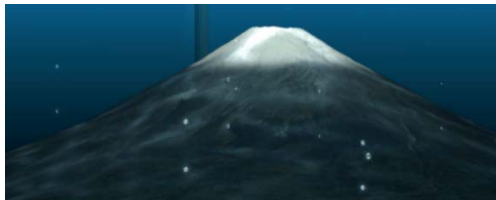
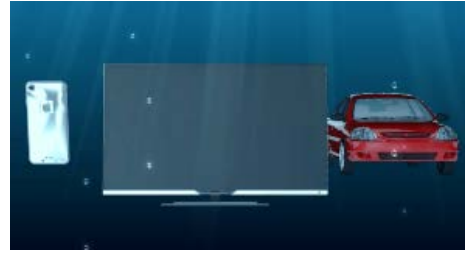
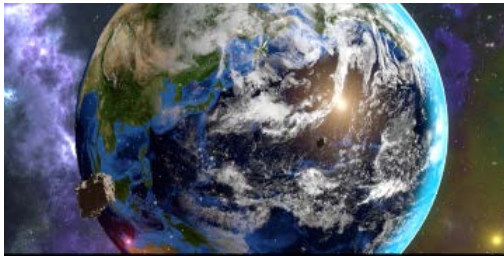
Step.1

ドリームシップファクトリー
[レクチャーコーナー]

昨年からの大きな変更点として、レクチャー映像を強化。
全長12mの巨大スクリーンを設置し、海や船について映像を見ながら楽しく学んで頂きました。
全体は大きく4つのパートで構成されており、海洋開発、造船、船種を紹介。

■海洋開発

イントロダクションとして、地球の面積の約70%を占める海や、海の深さを
巨大なスクリーンで追体験頂く、海洋資源とそれを開発する為の船の役割へと繋げる



■造船

船の材料が鋼板であること、
その鋼板の加工方法から始まり、



ぎょう鉄、先行艀装など、
進水式までの造船行程を紹介。



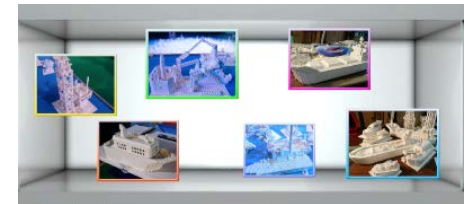
■船種

バルクキャリアーやタンカーなど、
その役割と共に紹介



■エンディング

レゴブロックコーナーへの案内



[実施写真]

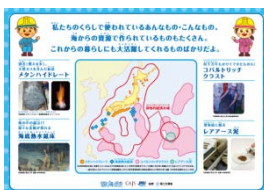


映像補足パネル

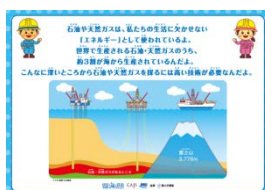
【海洋開発パネル】



日本海域資源紹介



海の深さ紹介



世界各地の石油天然ガス



海洋開発で活躍する船舶紹介



造船行程の紹介



＜協力:メタンハイドレート資源開発研究コンソーシアム、(一社)日本プロジェクト産業協議会、ジャパン マリンユナイテッド株式会社、日本財団、東京大学＞



展開コンテンツ

Step.2

ドリームシップファクトリー
 [レゴ®ブロックコーナー夢の船を作ろう]

みらいの海にはどんな船がうかんでいるかな？
 想像力を働かせて、真っ白なレゴ®ブロックで、夢の船を作って頂きました。
 出来上がった船は、海に浮かべていきましょう。



【船見本パネル】

実際に現在海で働く船の写真を配置し、船の構図や船の形状を見ながらレゴ®ブロックで想像力を働かせながら作成されている。





海に見立てた照明の中に作品を展示をさせて頂きました。



レゴ®ブロックの船が完成したら、自分の作品を持って進水式記念撮影会を行いました。

【船種紹介～みんなの作ったレゴ®ブロック作品介绍】

船種及び、レゴ®ブロックの船見本をモニターで紹介



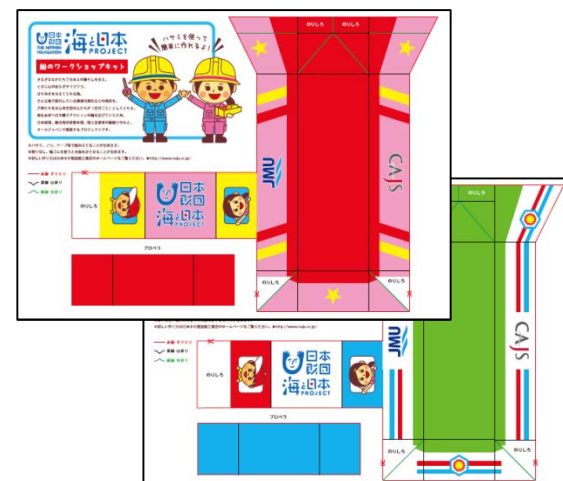
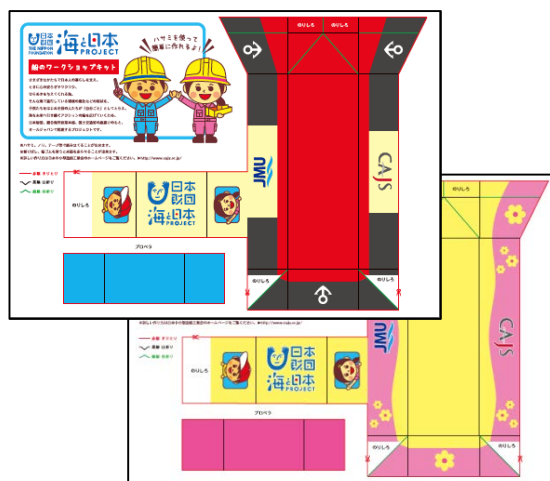


展開コンテンツ

Step.3

ドリームシップファクトリー
[ワークショップコーナー]

ペーパークラフトで船を作るワークショップを同時開催。作成後は、実際に水に浮かべて遊べるコーナーで、自分の作った船を走らせました。ワークショップに参加出来なかった子供達にもプレゼントとしてお持ち帰り頂きました。船の作り方は日本中小型造船工業会ホームページでもご案内しました。
<http://www.cajs.or.jp/01detail.html?id=957>







来場者報告

今年も小学生等を対象に造船所見学会が行われ、当イベントは、日本中小型造船工業会と日本財団が「海と日本PROJECT」の一環として、国土交通省協賛のもと、ジャパンマリユナイテッドと共催で実施。地域の小学生の親子等、約4,000人が参加しました。

「海洋開発ファクトリー」イベント参加人数 = 837人 (小学生以下)

※付き添いの父兄などを含めた約1600人が入場されました。

(会場の様子)

開催時間	参加人数
10:00	44 名
10:15	42 名
10:30	42 名
10:45	50 名
11:00	33 名
11:15	60 名
11:30	62 名
11:45	58 名
12:00	57 名
12:15	51 名
12:30	38 名
12:45	49 名
13:00	60 名
13:15	33 名
13:30	39 名
13:45	52 名
14:00	43 名
14:15	17 名
14:30	7 名
合計	837 名





来賓様視察

日本財団から海野常務理事のほか、国土交通省から蒲生海事局長とご来賓の皆様が当イベントを視察されました。

